高鍋高校通信

第10号（令和４年度最終号）

「輝け高鍋高校！」～地域自慢の学校作りプロジェクト～

第 75 回卒業式　盛大に挙行！

黎明　～今大きく変わる時代～

令和５年３月１日（水）、第 75 回卒業式が行われ、207 名の生徒たちが、３ 年間学んだ髙鍋高校を巣立っていきました。コロナ感染が落ち着きを見せ、徐々に規制が緩和されていく中、３ 年ぶりに全校生徒そろって体育館で実施されました。式典でのマスク着用は文部科学省からの通達にそって、校歌斉唱時以外は個人の判断に委ねての式となりました。篠田俊彦校長の式辞、PTA 会長福岡直樹様の祝辞の後、在校生代表岡本俊輔くん（新田中）が送辞を、卒業生代表守部心々音さん（高鍋西中）が答辞を述べました。守部さんの答辞には、３ 年間コロナ禍で過ごした髙鍋高校での生活について、さまざまな思いが語られました。辛かったことや苦しかったことが多かった ３ 年間だったようですが、仲間がいたから、仲間に支えられたから今があるという力強い言葉に、会場にいた全員が心震える思いだったようです。

前日には同窓会入会式が行われました。昭和 42 年卒業の応援団 OB の下川陽一さんが、現在の応援団の生徒たちといっしょに登壇し、卒業生にエールを送ってくださいました。全員で校歌、応援歌を歌い、卒業を祝いました。全校生徒で校歌を歌うのは、昨年 11 月の 100 周年記念式典以来です。コロナ禍の高校生活を送った卒業生は、校歌を何回歌うことができたでしょうか。仕方がないこととはいえ、歌詞カードを見ながらの斉唱でしたが、３ 年間の思いを込めて大きな声で歌いました。

ボランティア活動報告

都農尾鈴マラソン大会ボランティア（R5.2.11）

朝早くから、ランナーの受付や参加賞・お弁当の引き換え、誘導・案内、給水所担当など、いろいろな場面で鍋高生が動いてくれました。また、放送部の生徒は場内アナウンスや開会式の司会を担当しました。ランナーがゴールした後はスイートピーを手渡し、計測用タグを外すなど大忙しでした。

第 49 回舞鶴ロードレース大会ボランティア
（R5.3.5）

小丸川堤防をコースとし、小学生から一般まで５つのコースに分かれてのロードレース大会です。受付や誘導、完走証発行などさまざまなところで高鍋高校生がボランティアとして参加し、大会運営をサポートしました。当日は晴天に恵まれ、ランニングには少々暑いくらいの気候でしたが、みんな元気に活動し、大会を盛り上げていました。

今年度は 500 名を上回る生徒がボランティア活動を行いました。関係の皆様には、地域貢献と心の育成の貴重な機会をいただき、本当にありがとうございました。生徒達はボランティア活動から得られた自分の可能性や感性に気付き、進路実現に向けても意識が高まりました。自己肯定感を高め、人の役に立てることの喜びを感じ取り、ボランティア活動を継続する生徒が増えました。誠実に取り組む生徒達です。今後ともご支援をよろしくお願い致します。

（生活環境支援部　ボランティア活動担当）

探究科学科

高鍋・日南・小林高校　探究科学コース3校合同学習会（交流会）

２年生：２月２５日（土）・１年生：３月１１日（土）

高鍋・日南・小林高校３校で合同学習会（交流会）を３年ぶりに北九州予備校宮崎校を会場に実施しました。
３校から国数英のスペシャリストが特別講師として講義を行い、苦手な科目・得意科目のブラッシュアップを図ったり、学習以外にも生徒間の交流会も行われました。それぞれの学校で１クラスしかない探究科学科・コースの生徒たちは高校３年間クラス替えがありませんが、他校の生徒と交流することでクラスメートが増えたような気分も味わえ、刺激を受けることができたようです。いつもの雰囲気と異なる予備校という会場に１日どっぷりと浸かることで２年生だけでなく１年生も受験に向けた心構えもできたようでした。

生活文化科

★生活文化科ならきっと輝ける！この学びは宝物！

文部科学大臣賞受賞

ビジネス実務マナー検定

今年度、生活文化科3年生が受験した「ビジネス実務マナー検定」において、優秀な成績が評価され、最高の表彰となる。文部科学大臣賞を受賞しました。

情報処理3種目以上１級合格 23 名

・日本語ワープロ
・情報処理技能(表計算)
・文書デザイン
・プレゼンテーション作成
・文章入力スピード認定

５種目１級合格者　２

Word・Excel・PowerPoint の技術力UP！

課題研究発表会

１月30日(月)に生活文化科3年生による「課題研究発表会」を行いました。専門科目「課題研究」とは、家庭に関する学科の学習の中で、生活産業に興味関心を持ち、高度な技術が必要な作品製作や資格取得、調査研究活動に自ら課題を設定し、取り組む科目です。3年生は5つの分野に分かれ、様々な取組や研究活動について、プレゼンしました。